サイコロ寿司

1

中出し

カノジョのエッチなホンネ

成年コミック

愛梨と俺が付き合ったのはごく自然な流れだった

家が近所で通う学校も同じ

2人ともなんとなくお互いの気持ちに気付いてたけど

肝心な一歩が踏み出せずにいた

だから俺から意を決して想いを伝えた

どうやら
それは
伝わったらしい

ほどなくして
愛梨が俺に
こう言った

あ あのね
ゆーくん

今日うち
親いないの

え

キュッ…

ドキドキ

……

……

おおちつけ

動画とか観て頭ん中で何度もシュミレーションしたろ！

恥ずかしがり屋の愛梨が頑張ってくれたんだ俺がリードしないと！

愛梨…

あ…

ゆーくん…

んっ
ちゅ…
はっ
んっ
んんっ
くちゅ
くちゅっ
ちゅっ
ちゅ!
むぐっ!!
ぶっ
ぶっ
ぶっ

はーっ♡
はーっ♡
はーっ♡
んっ♡
さわっ
ビクッ
ビクビクビクビク

すごいゆーくん
はっ♡
はぁっ♡
はっ♡
もうこんなに
スリ
スリ
カチカチ…♥

にこっ
???
俺がリードしなきゃ……！
えーとえーと
そうだまずは服を脱がせてブラを外して…
それから…
それから
ぼ
ろん
えへへ…
ゆーくん
はっ♥
はっ♥
はぁっ♥
はっ♥
もう我慢できないかも…♥
わくわく♥
あっちょ
ジー〜〜…
愛梨！

ゆくんくん

ドキッ

ギョッ

ゆーくんのおち○ち○…

ドキドキドキ♥

かっこいい♥

はー

ちゅっ♥

ビクンッ

うっ

れー

あっ愛梨…！

はっ♥

はっ♥

ぷっ
うぁ…
じゅるるるるるる
ふきっ♥
きっ
ゆーふん
ひもひいい？
ジュコ
ジュコ
ジュコ
ぷっ
うっうん
フーッ
フーッ
えっエロ
過ぎる…っ
なんでこんな
慣れて…
ちゅっこ
ちゅっこ
ちゅっこ
〜〜〜っ
ぢゅぱっ
遠慮しないで
出していいからね…
ス…ストップ！

俺 愛梨と一緒に気持ちよくなりたい

うん…

そうだね♥

ぎゅっ…

ふー♥

ふっ♥

ドキドキ♥

はー♥

はっ♥

くぱっ

くぱっ

くぱっ

ハメ

ハメ

きて…♥

ゆーくん♥

ヒク
ヒク
ヒク
うん…♥
い…
痛かったら言って…
ちゅ
ふぁっ
ビクンッッ
ごめん！痛かった!?
ううん
へーき
あの…
挿入れてほしい…
え？
キュンッ
ヒクッ
ヒクッ
ヒクッ
このまま一気に…
わっ
ガシッ
ちゃんっっ♥
ぷにっ
ビクビクビク…
うっ…あっ…

ドビュッ
ドビュッ
ドビュッ
ドビュッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
プリッ
……♥

ごごめん愛梨…
今ので…
ふぇ…♥
ゆーくん
ちゅーして
はっ♥
はっ♥
ふっ♥
ちゅぱっ
ちゅぱっ♥
ちゅるっ♥
ちゅっ♥
ちゅっ♥
はふっ♥
はーっ
はーっ
ちゅぱっ♥
ちゅぱっ
んぱっ♥
ビクッビクッ
はぁっ♥
たぷんっ
はぁっ♥
はっ♥
ぬると
大好き♥

あれ!?
ない!!
…ゆーくん?
どーしたの?
愛梨っ
俺のパンツ知らない?
ガサ ガサ
こしっ
パンツ…
え~どうしよ マジで見つからないよ
何で!?
そーだ ゆーくん!
ちょっと待ってててくれる?
ガチャ
えっ
バタン
結局あの一回しかできずに終わって彼女の家で下着なくしてチ○コ丸出し…
これじゃ最悪の初体験じゃねーか
せっかく恋人同士になれたのにこれでダメになったら…
おまたせーっ

ハイこれ
お父さんの新品パンツ
よかったら使って？
えぇっいいよそんな悪いって
いーの遠慮しないで
沢山あるから1つくらい減っても大丈夫だよ～
ね？
……
ぁ あのさ
愛梨…
ぎゅっ…
ダサいとこ見せちゃったけど
これからも俺としてくれる？

ふわ

うん…♥

いっぱい…

しよ…？

ばいばーい

……

やっぱ聞けなかった

愛梨のはじめてが本当に俺かどうかなんて…

ミシッ
最中は妙に手慣れてたし
挿入れた時も全く痛がってなかった
それに…
気のせいかもしれないけど1つしか開けてないはずのゴムの残数が……
まさか…浮気…？
あん あん
パン パン
ブブブ
……
ほっ

愛梨に限って
そんなワケないか

俺の考えすぎ
だよな

愛梨

今日はありがとう♥
パンツのことは気にしないでね
見つかったら洗って返すね
なんかまだ実感ないや 夢じゃないよね？

にしても
エロかった…

愛梨…

まるで別人みたい
だったな…

…思い出したら勃ってきた…

ガタッ
んあっ♥
んっ♥
ガタッ
あっ♥
はあっ♥
ガタッ

おっ
んぉっ
ずちゅっ
ずちゅっ
ずっちゃっ
ずっちゃっ
ぷぴゅっ
ぷぴゅっ
ぶっ
ぶっ
ぶるっ
ぶるっ
ぶっ
ぶっ
ぶ

初Hなのに盗んだ彼氏のおパンツでオ○ニーしちゃう変態女ですぅぅ♥
あっ愛梨はぁっ
ゆーくんごめんなしゃいいいい♥

はあ、
はあ、
はあ、
はあ
クッ
いてて…
ガチャガチャ
〜〜〜〜っ
は！っ
は！っ
は！
次は…
前も後ろも
ゆーくんに
愛されたい…

ブチ
ブチブチ
たくさん愛してね…
ゆーくん…♥
ハァ♥
ハァ♥
ハァ♥
ハァ♥
ちゅく
ちゅく
くにゃ
くにゃ
ちゅく
ちゅく
くにゃ
くにゃ

言えないよ…
オ○ニーで処女膜破っちゃったなんて…

愛梨…
あっ
ビクッ
ゆーくん♥
もにゅ
おっぱいも
もっと
ゆーくんに
いじられたい…っ
はぁっ♥
はぁっ♥
はぁっ♥
にゅっ
にゅっ
あっダメッ♥
ゆーくんのチ○ポ
挿れながらクリ
こねこねするの
止まんないっ
んんっ♥
フッ
フッ
ちゅくちゅくちゅくちゅくちゅくちゅく
キュウウウウウ♥
イッ
イッ
イクッ♥
ビクッ
ビクッ
ビクッ

はぁ♥はぁ♥

どうしょう…

ヒクッ

ヒクッ

にゅぷぷぷぷぷ

指ぬるぬる…

えへへ…♥

ほら愛梨

デカケツもっと振って

ぶるるん

ヒクッ

ヒクッ

ヒクッ

ぶるるん

ぶるっ

あっ♥

はっ♥はっ♥いいっ♥

ふぁっ

あっ♥

ヒクッ

ヒクッ

もっと激しく…

セックスしたい…っ

ぱぁっ

ぎぃぃっ
ぐぐっ
ビクビクッ
ビクビクッ
ビクビクッ
ビクビクッ
はーー
はーー
はーー
はーー
ガクガク
ヒクヒク
ヒクヒク
ぐぐっ
ぐぐっ
ぐぐっ

ハァッ♥
ハァッ♥
ゆーくん
ピクッ
ぴと
ハァッ♥
ハァッ♥
ビクッ
…ふふっ♥
じゃーん
えへへ～これな～んだ♥
ぷるん
フッ♥
フッ♥
せーかいはぁ♥
さっきゆーくんが愛梨とのセックスでピュッピュしたザーメンゴムでーす♥
愛梨はこれを今からぁ♥
ゆーくんの目の前でぜーんぶ残さずごっくんしたいと思いまーす♥
ピチャ
ピチャ
んはっ♥
はっ♥
はっ♥
はっ♥
んふっ♥
ドキドキ
見ててね？♥

……こんな姿…
本当にゆーくんが見たらどう思うのかな…？

とろ〜ん
ぷぱぁ
精子ってこういう味なんだぁ
あたまクラクラする…
次は直飲みしてよ愛梨…
れろ〜
れろ〜
ぺっ
ぺっ
ぺっ
ぺっ
ぺっ
ぺっ
くぱ
くぱ
くぱ
キュッ
キュッ
キュッ
そんなにおいしい？俺のチ○ポ
んっ
んっ
んっ
んっ
んっ
んっ
んっ
ぐぽっ
ぐぽっ
ぐぽっ
ぐぽっ
ぐぽっ
ぐぽっ
じゅぽっ
じゅぽっ
じゅぽっ
じゅぽっ
じゅぽっ
じゅぽっ
ぢゅぽっ
ぢゅぽっ
ぢ

そろそろ出すよ愛梨…どこにほしい？

こっちも出そう ぜんぶ飲んで愛梨

絶対嫌われちゃう

こんなスケベなオ〇ニー女…

はぁはぁ。
あ…ゴム…
そろそろ買い置きしておかなくちゃ…
今度これやったらゆーくん…
よろこんでくれるかなぁ
ぷっぷっ
ほら愛梨
トロォー
ヒクッ
ヒクヒクッ
あっ あっ あっ
あっ あっ
おっ おち○ち○ください…♥
欲しいならちゃんとおねだりして？
どこに？
ちゃんと拡げながら言えよ
愛梨のスケベなぐちょぐちょおま○こにゆーくんのデカチ○ポくださいいいいい♥

よくできました

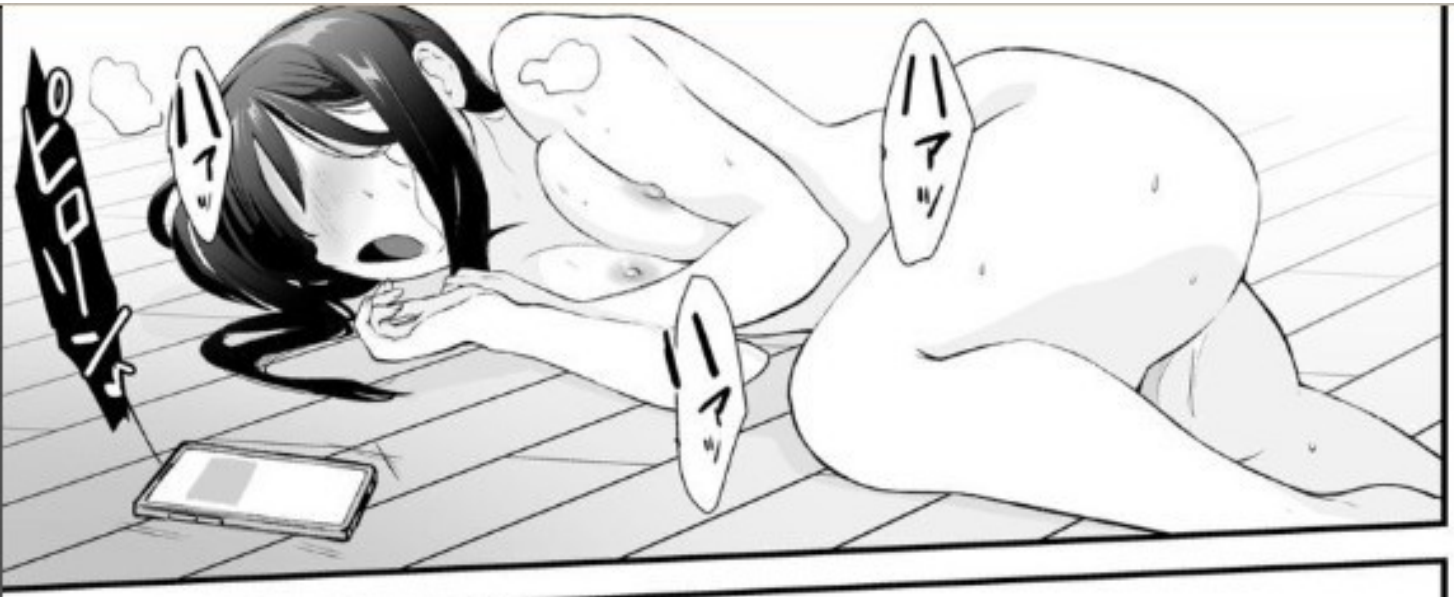
もっと
もっと
もっと
ドチュッ
ドチュッ
ドチュッ

ゆーくんっ
ゆーくんっ
ほんとはもっと…！
ゆーくんとハメまくりたい！

もっとメチャクチャにされたいっ♥
口あけて愛梨…
中に出すよ愛梨…

ギュルルル
ビクビクビクビク
イケッ！
ビビビ
ビビビ

…あっ♥
ふうっ♥
はっ♥
はっ♥
ふっ♥
はあっ♥
ビク
ビク
ビク
ビク
ビク
ぎゅん
じじじじじ
ビクビクビク
ブッ♥
ブル
ブル
ブル
ぬっぽっ
あへぇっ♥
はー
はー
はー
ヒクッ
ヒクッ
ヒクッ
ヒクッ
ヒクッ



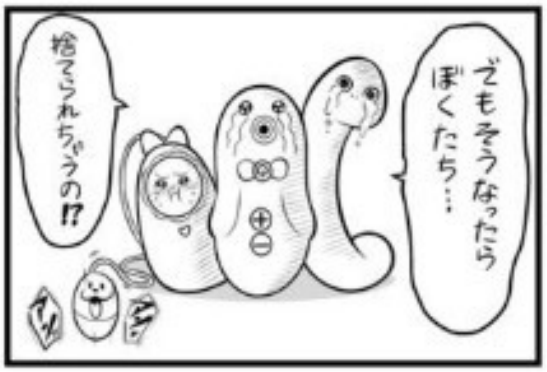
ナイショのひみつ～カノジョのエッチなホンネ～(1)

おわり

ズッ友

ゆーくんに告白されちゃった!!
ばっ
ズッ
ということは…?

本物のおち○ぽ解禁——♥
いえ〜い♥
じゅるるる


でもそうなったらぼくたち…
捨てられちゃうの!!

何言ってるの!?
みんなずっと大切な友達だよ!
ぎゅっ…
愛梨殿が…
アイリー
あいらぶ〜

玩具姫

いつか来る時に備えようと思ったけど
愛梨は奥手だからな…
もんもんもん
普通のデートプランを立てとくか

わぁ!
このお部屋すてき〜♥
ムラムラムラ
でも土日祝は割増料金よ

ならば父上母上の留守を狙いつつごいたせ!!
よ〜し!
愛梨の記念すべき初体験をオイラ達で見届けるんだ!

さんせーい!!
やーん♥

カノジョの心得

レッドカード

あとがき

はじめまして！寿司二郎と申します。
この度はナイショのひみつ第一話をご購入
いただきありがとうございます。
私にとっての記念すべき初作品となりますが、
えっちな作品になるよう真心込めて描きました。
お楽しみ頂ければ幸いです！

ナイショのひみつ
～カノジョのエッチなホンネ～(1)

著者 寿司二郎
発行 プレステージ出版 COMICS

★この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。
★本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。